

◎ 指示があるまで開かないこと。

(平成 21 年 2 月 14 日 13 時 15 分 ~ 15 時 00 分)

注 意 事 項

- 試験問題の数は 62 問で解答時間は正味 1 時間 45 分である。
- 解答方法は次のとおりである。
 - (例 1)、(例 2)の問題では a から e までの 5 つの選択肢があるので、そのうち質問に適した選択肢を(例 1)では 1 つ、(例 2)では 2 つ選び答案用紙に記入すること。なお、(例 1)の質問には 2 つ以上解答した場合は誤りとする。(例 2)の質問には 1 つ又は 3 つ以上解答した場合は誤りとする。

(例 1) 101 医師法に規定されているのはどれか。

- a 医療法人の設立認可
- b 診療所開設の届出
- c 不正受験者の措置
- d 広告制限
- e 医療計画

(例 2) 102 医師法に規定されているのはどれか。2 つ選べ。

- a 臨床研修を受ける義務
- b 診療所開設の届出
- c 不正受験者の措置
- d 広告制限
- e 医療計画

(例 1)の正解は「c」であるから答案用紙の **(c)** をマークすればよい。

答案用紙①の場合、

101	(a)	(b)	(c)	(d)	(e)
			↓		
101	(a)	(b)	●	(d)	(e)

答案用紙②の場合、

101	101
(a)	(a)
(b)	(b)
(c)	→ ●
(d)	(d)
(e)	(e)

(例 2)の正解は「a」と「c」であるから答案用紙の **(a)** と **(c)** をマークすればよい。

答案用紙①の場合、

102	(a)	(b)	(c)	(d)	(e)
			↓		
102	●	(b)	●	(d)	(e)

答案用紙②の場合、

102	102
(a)	●
(b)	(b)
(c)	→ ●
(d)	(d)
(e)	(e)

(2) (例3)では質問に適した選択肢を3つ選び答案用紙に記入すること。なお、(例3)の質問には2つ以下又は4つ以上解答した場合は誤りとする。

(例3) 103 医師法に規定されているのはどれか。3つ選べ。

- a 医師の行政処分
- b 広告可能な診療科
- c 不正受験者の措置
- d へき地で勤務する義務
- e 臨床研修を受ける義務

(例3)の正解は「a」と「c」と「e」であるから答案用紙の(a)と(c)と(e)をマークすればよい。

答案用紙①の場合、

103	(a)	(b)	(c)	(d)	(e)
			↓		
103	●	(b)	●	(d)	●

答案用紙②の場合、

103	103
(a)	●
(b)	(b)
(c) →	●
(d)	(d)
(e)	●

(3) 計算問題については、に囲まれた丸数字に入る適切な数値の選択肢をそれぞれ1つ選び答案用紙に記入すること。なお、(例4)の質問には丸数字1つにつき2つ以上解答した場合は誤りとする。

(例4) 105 動脈血ガス分析(自発呼吸、room air)の結果を示す。

pH 7.43、PaCO₂ 41 Torr、PaO₂ 83 Torr

Na⁺ 138 mEq/l、K⁺ 3.2 mEq/l、Cl⁻ 95 mEq/l、HCO₃⁻ 25 mEq/l

アニオンギャップを求めよ。

解答：①②③ mEq/l

	①	②	③
a	0	0	0
b	1	1	1
c	2	2	2
d	3	3	3
e	4	4	4
f	5	5	5
g	6	6	6
h	7	7	7
i	8	8	8
j	9	9	9

(例4)の正解は「18.0」であるから①は答案用紙の**(b)**を②は**(i)**を③は**(a)**をマークすればよい。

答案用紙①の場合、

①	<input type="radio"/> a	<input checked="" type="radio"/> b	<input type="radio"/> c	<input type="radio"/> d	<input type="radio"/> e	<input type="radio"/> f	<input type="radio"/> g	<input type="radio"/> h	<input type="radio"/> i	<input type="radio"/> j
105②	<input type="radio"/> a	<input type="radio"/> b	<input type="radio"/> c	<input type="radio"/> d	<input type="radio"/> e	<input type="radio"/> f	<input type="radio"/> g	<input type="radio"/> h	<input checked="" type="radio"/> i	<input type="radio"/> j
③	<input checked="" type="radio"/> a	<input type="radio"/> b	<input type="radio"/> c	<input type="radio"/> d	<input type="radio"/> e	<input type="radio"/> f	<input type="radio"/> g	<input type="radio"/> h	<input type="radio"/> i	<input type="radio"/> j

答案用紙②の場合、

	105		
①	②	③	
<input type="radio"/> a	<input type="radio"/> a	<input checked="" type="radio"/> b	
<input checked="" type="radio"/> b	<input type="radio"/> b	<input type="radio"/> c	
<input type="radio"/> c	<input type="radio"/> c	<input type="radio"/> d	
<input type="radio"/> d	<input type="radio"/> d	<input type="radio"/> e	
<input type="radio"/> e	<input type="radio"/> e	<input type="radio"/> f	
<input type="radio"/> f	<input type="radio"/> f	<input type="radio"/> g	
<input type="radio"/> g	<input type="radio"/> g	<input type="radio"/> h	
<input type="radio"/> h	<input type="radio"/> h	<input type="radio"/> i	
<input type="radio"/> i	<input checked="" type="radio"/> i	<input type="radio"/> j	
<input type="radio"/> j	<input type="radio"/> j	<input type="radio"/> j	

1 メタボリックシンドロームの診断基準に含まれるのはどれか。3つ選べ。

- a 血糖高値
- b 血圧高値
- c 高尿酸血症
- d 低HDL-コレステロール血症
- e 高LDL-コレステロール血症

2 公費医療の対象でないのはどれか。

- a 結核
- b 未熟児
- c 業務上疾病
- d 予防接種の副反応
- e 原爆に起因する傷病

3 国際生活機能分類(ICF)で誤っているのはどれか。

- a 障害を健康状態の構成要素とする。
- b 障害を「実行状況」と「能力」とでとらえる。
- c 障害への環境因子の影響を考慮する。
- d 心身の構造の異常を「能力低下」と呼ぶ。
- e 人生および社会生活場面での制限を「参加制約」と呼ぶ。

- 4 前頭葉機能障害の評価に用いるのはどれか。
- a Rorschach テスト
 - b 標準高次視知覚検査
 - c Minnesota 多面人格検査 (MMPI)
 - d Mini-Mental State Examination (MMSE)
 - e ウィスコンシンカードソーティングテスト (WCST)
- 5 頭部単純 MRI の T1 強調正中矢状断像 (別冊 No. 1) を別に示す。
組合せて正しいのはどれか。
- a ① ——— 松果体
 - b ② ——— 脳 梁
 - c ③ ——— 橋
 - d ④ ——— 小脳半球
 - e ⑤ ——— 被 殻

別 冊 No. 1

- 6 20~40 歳健常者と比較した 65 歳以上健常者の呼吸数で正しいのはどれか。
- a 約 40 % 多い。
 - b 約 20 % 多い。
 - c ほぼ同じ。
 - d 約 20 % 少ない。
 - e 約 40 % 少ない。

7 組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 心原性ショック ————— 乏尿
- b 出血性ショック ————— 頸静脈怒張
- c 神経原性ショック ————— 頻脈
- d 敗血症性ショック ————— 蕁麻疹
- e アナフィラキシーショック ———— 喉頭浮腫

8 A群レンサ球菌感染に続発するのはどれか。2つ選べ。

- a 川崎病
- b リウマチ熱
- c 急性糸球体腎炎
- d 若年性関節リウマチ
- e 全身性エリテマトーデス (SLE)

9 乳児期から貧血を呈する9歳男児の末梢血塗抹 May-Giemsa 染色標本(別冊 No. 2)を別に示す。

治療として適切なのはどれか。

- a 脾摘
- b 骨髄移植
- c 鉄剤投与
- d 葉酸投与
- e 副腎皮質ステロイド投与

別冊

No. 2

10 急性湿疹で見られるのはどれか。2つ選べ。

- a 硬化
- b 丘疹
- c 紅斑
- d 膨疹
- e 紫斑

11 低カリウム血症を起こすのはどれか。

- a β 遮断薬
- b カルシウム拮抗薬
- c サイアザイド系利尿薬
- d アンジオテンシンⅡ受容体拮抗薬
- e アンジオテンシン変換酵素阻害薬

12 組合せで診断に有用でないのはどれか。

- a 問診 ——— 被虐待
- b 視診 ——— チアノーゼ
- c 聴診 ——— 呼気性喘鳴
- d 打診 ——— 臍ヘルニア
- e 触診 ——— 頭血腫

13 仕事を持つ妊婦の保護のために法制度上認められているのはどれか。

- a 産後8週間の休業
- b 喫煙可能な職場からの異動
- c タクシーを利用しての通勤
- d 1週間以内の有給休暇の追加
- e 自己申告による休憩時間の延長

14 レニン分泌を促進するのはどれか。2つ選べ。

- a コルチゾールの増加
- b 輸入細動脈圧の上昇
- c 交感神経 β 受容体遮断
- d マクラデンサへの低クロール刺激
- e レニン・アンジオテンシン系の阻害

15 組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 上眼窩裂 ————— 視神経
- b 卵円孔 ————— 上顎神経
- c 正円孔 ————— 下顎神経
- d 内耳孔 ————— 顔面神経
- e 頸静脈孔 ————— 迷走神経

- 16 抗精神病薬の副作用はどれか。
- a 歯肉の肥厚
 - b 乳汁分泌
 - c 小脳失調
 - d 多毛
 - e 下痢
- 17 加齢に伴い発症率が低下するのはどれか。2つ選べ。
- a 認知症
 - b 片頭痛
 - c ラクナ梗塞
 - d 多発性硬化症
 - e Parkinson 病
- 18 医師法に規定されている義務で正しいのはどれか。3つ選べ。
- a 応召
 - b 守秘
 - c 処方箋交付
 - d 診療録記載
 - e 入院診療計画書の交付

- 19 新障害者プランの考え方で誤っているのはどれか。
- a 生活水準の維持
 - b 雇用・就業の確保
 - c 精神障害者施策の充実
 - d 生活支援のための地域基盤整備
 - e 障害の原因となる疾病の予防・治療・リハビリテーション
- 20 動脈血ガス分析で老化によって変化するのはどれか。
- a pH
 - b PaO₂
 - c PaCO₂
 - d HCO₃⁻
 - e BE
- 21 右心不全の徴候でないのはどれか。
- a 肺水腫
 - b 肝腫大
 - c 胸水貯留
 - d 下腿浮腫
 - e 頸静脈怒張

22 インターベンショナルラジオロジー(IVR)による心血管系治療の適応でないのはどれか。

- a 狭心症
- b WPW 症候群
- c 急性心筋梗塞
- d 左心房内血栓
- e 腹部大動脈瘤

23 我が国の政府開発援助(ODA)で正しいのはどれか。

- a 非政府援助よりも少ない。
- b 二国間援助よりも多国間援助が多い。
- c 二国間援助では貸与よりも贈与が多い。
- d 二国間援助はアジア諸国に対するものが多い。
- e 国際機関に対する拠出額は世界第1位である。

24 アレルギーを惹起することがあるため、食品に表示しなければならない原材料はどれか。3つ選べ。

- a 米
- b 乳
- c 卵
- d 小麦
- e ジャガイモ

- 25 産褥無月経で正しいのはどれか。
- a 無排卵となる。
 - b 授乳によって期間が延長する。
 - c ゴナドトロピン分泌の亢進による。
 - d 血中オキシトシン濃度の上昇による。
 - e 血中プロラクチン濃度の低下による。
- 26 食細胞の機能がその感染に影響を与えないのはどれか。
- a 原 虫
 - b 真 菌
 - c 細 菌
 - d リケッチア
 - e ウイルス
- 27 血清ナトリウム値を低下させるのはどれか。
- a インスリン
 - b サイロキシン
 - c バソプレシン
 - d アルドステロン
 - e コルチコステロン

28 Horner 症候群をきたす病変部位はどれか。2つ選べ。

- a 脳 梁
- b 内 包
- c 松果体
- d 延 髄
- e 頸 髄

29 我が国の母子保健で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 母子健康センターは各都道府県に1か所設置されている。
- b 妊産婦健康診査は母体保護法に基づき実施される。
- c 妊産婦死亡率は経済協力開発機構(OECD)加盟国で最も高い。
- d 自然死産率を妊婦の年齢別にみると25~29歳が最も低い。
- e 周産期死亡率は戦後改善している。

30 吐血の原因として考えにくいのはどれか。

- a 食道アカラシア
- b 食道静脈瘤
- c Mallory-Weiss 症候群
- d 急性胃粘膜病変
- e 胃 癌

31 不育症の原因となるのはどれか。2つ選べ。

- a 染色体異常
- b 高プロラクチン血症
- c 副甲状腺機能低下症
- d 抗リン脂質抗体症候群
- e 子宮腔癒着(Asherman 症候群)

32 経皮的動脈血酸素飽和度(SpO₂)と動脈血酸素飽和度(SaO₂)とが乖離を示した。

原因として考えにくいのはどれか。

- a 脱水
- b 低体温
- c 高血糖
- d マニキュア
- e 一酸化炭素中毒

33 気管内投与できるのはどれか。2つ選べ。

- a ジゴキシシン
- b リドカイン
- c アドレナリン
- d 塩化カルシウム
- e 重炭酸ナトリウム

- 34 リハビリテーションで正しいのはどれか。
- a 疾病の急性期には行わない。
 - b 理学療法に医師の処方不要である。
 - c 生活の場を想定してプログラムを立てる。
 - d 自立できない重度障害者は対象とならない。
 - e 退院後の機能訓練を回復期リハビリテーションという。
- 35 レーザー療法を行うのはどれか。
- a 肺動静脈瘻
 - b 癌性胸膜炎
 - c 浸潤型胸腺腫
 - d 肺門部早期肺癌
 - e Pancoast 型肺癌
- 36 超音波画像下に観察が可能な胎児の運動・機能と時期の組合せで誤っているのはどれか。
- a 心拍動 ————— 妊娠 10 週
 - b 呼吸様運動 ————— 妊娠 12 週
 - c 四肢運動 ————— 妊娠 15 週
 - d 排尿行動 ————— 妊娠 20 週
 - e 嚥下運動 ————— 妊娠 30 週

- 37 健康増進法で規定されていないのはどれか。
- a がん登録
 - b 受動喫煙の防止
 - c 健康手帳の交付
 - d 市町村保健センターの設置
 - e 国民健康・栄養調査の実施
- 38 精神障害者の社会復帰のための施設はどれか。2つ選べ。
- a 授産所
 - b ホスピス
 - c 児童相談所
 - d 保護観察所
 - e ナイトホスピタル
- 39 網赤血球増加がみられるのはどれか。2つ選べ。
- a サラセミア
 - b 血管性紫斑病
 - c 真性赤血球増加症
 - d 骨髄異形成症候群(MDS)
 - e 血栓性血小板減少性紫斑病(TTP)

40 45歳の女性。健康診断で尿糖を指摘され来院した。身長155 cm、体重70 kg。
血液生化学所見：空腹時血糖156 mg/dl、HbA_{1c}7.6 %。

1日当たりの摂取エネルギー量で適切なのはどれか。

- a 1,000 kcal
- b 1,400 kcal
- c 1,800 kcal
- d 2,000 kcal
- e 2,400 kcal

41 2歳の女児。嘔吐と左上下肢のけいれんを主訴に来院した。生後すぐにFallot四徴症と診断され、1歳の時、Blalock-Taussig短絡手術を受けている。1週間前から37℃台の発熱が続いていた。来院時、けいれんは消失しているが、左上下肢をうまく動かさない。体温38.5℃。血液所見：赤血球590万、Hb17.4 g/dl、Ht52%、白血球12,600(桿状核好中球18%、分葉核好中球44%、好塩基球3%、単球8%、リンパ球27%)。CRP6.8 mg/dl。

この病態で見られるのはどれか。3つ選べ。

- a 連続性心雑音
- b 四肢の筋萎縮
- c 下腿浮腫
- d 深部腱反射亢進
- e Babinski徴候

42 生後5日の新生児。在胎42週、体重3,800gで出生した。生後60時間から光線療法を続けている。体温36.2℃、呼吸数30/分。心拍数120/分、整。小泉門は0.5cm、大泉門は2cm開大している。頭蓋骨はやわらかい。心音と呼吸音とに異常を認めない。腹部は軟で、腫瘤は触知しないが、膨隆している。

新生児マススクリーニング検査で異常値を示すのはどれか。

- a ロイシン
- b メチオニン
- c フェニルアラニン
- d 甲状腺刺激ホルモン
- e 17 α -ヒドロキシprogesterone

43 22歳の男性。地方都市の素封家に生まれ、不自由なく育った。地元の高校を卒業後、大都市の大学に入学した。ほどほどに勉強し、サークル活動に参加し、親友もでき、ガールフレンドができたたり別れたりして、大学生生活に満足しているつもりだった。ところが、友人たちが就職を話題にする時期になって、自分は人生に何を求めているのか、わからなくなってしまった。両親は家業を継ぐことを期待しているし、自分もそのつもりだったが、それでいいのだろうか。このまま社会に出るのが不安になってきた。

この青年が直面している課題はどれか。

- a 社会性の習得
- b 分離不安の克服
- c 自我同一性の形成
- d 自己中心性の獲得
- e 抽象的思考能力の向上

44 生後 8 か月の乳児。嘔吐を主訴に来院した。昨日の午後から夜までに 3 回嘔吐した。本日は嘔吐はない。水様性下痢を 4 回認める。水分を欲しがっている。意識は清明。あやすと笑う。体温 37.1℃。心拍数 80/分、整。心音と呼吸音とに異常を認めない。腹部は軽度陥凹し、腸雑音は軽度亢進している。

食事療法として適切なのはどれか。

- a 母乳をやめる。
- b 人工乳を 2 分の 1 に薄める。
- c 人工乳に砂糖を 5 % 添加する。
- d 食塩を添加した粥食とする。
- e 下痢が消失するまで糖水のみとする。

45 17 歳の男子。複視を主訴に来院した。野球の試合中にボールが右眼に当たった。上方注視時に増強する複視と眼痛とを認める。

診断の確定に有用なのはどれか。

- a 超音波検査
- b 頭部単純 CT
- c 骨シンチグラフィ
- d オルファクトメトリ
- e 鼻腔ファイバースコピー

46 66歳の男性。間擦部の色素斑を主訴に来院した。1か月前から腋窩と鼠径部とに自覚症状のない褐色斑が出現した。次第に色調が濃くなり、表面がざらざらするようになってきた。3週間前から上腹部不快感があり、上部消化管内視鏡検査で胃癌を指摘された。

考えられるのはどれか。

- a 魚鱗癬
- b Addison病
- c 黒色真菌症
- d 黒色表皮腫
- e Leser-Trélat徴候

47 分娩直後の新生児。在胎39週、経膈分娩で出生した。羊水混濁は認めない。出生直後に啼泣はなく自発呼吸も認めない。四肢にチアノーゼを認め、筋緊張は弱い。心拍数100/分。

直ちに行うのはどれか。2つ選べ。

- a 乾布による全身の水分の拭き取り
- b 背部・足底部刺激
- c 心臓マッサージ
- d 静脈路確保
- e 気管挿管

48 55歳の男性。視覚異常を主訴に来院した。「今朝、新聞を読んでいたら、突然、左側に光が走るように感じた。眼を動かすとはっきりと感じられ、眼を閉じても消えない。以前から、明るいところを見ると、もやもやと浮遊するものが見えていたが、左眼に多く見えるようになった」と言う。

述べられている症状はどれか。2つ選べ。

- a 夜盲
- b 眼精疲労
- c 飛蚊症
- d 光視症
- e 変視症

49 33歳の初産婦。妊娠41週1日。子宮収縮の増強を主訴に入院した。胎児心拍数陣痛図(別冊No. 3)を別に示す。

正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 心拍数基線は正常範囲内である。
- b 心拍数基線細変動は消失している。
- c 一過性頻脈を認める。
- d 早発一過性徐脈を認める。
- e 遷延一過性徐脈を認める。

別 冊

No. 3

次の文を読み、50～52の問いに答えよ。

36歳の女性。保健所でHIV検査の採血を担当している。

現病歴：本日、30歳男性の採血時に、誤って自分の指尖部に針を刺してしまった。

既往歴：特記すべきことはない。

50 採血担当者に対する血液検査で必要がないのはどれか。

- a HCV 抗体
- b HBs 抗原
- c HBs 抗体
- d HIV 抗体
- e HA 抗体

51 採血担当者に対する保健所医師の事故直後の対応として誤っているのはどれか。

- a 針刺し部(創部)の処置が適切に行われたかを確認する。
- b 妊娠の有無を確認する。
- c 針刺し事故によるHIVの感染の危険は約0.3%と説明する。
- d 採血担当者のHIV抗体の検査を1か月後に行うと説明する。
- e 抗HIV薬の内服は男性の抗体検査の結果が判明してからでよいと説明する。

52 検査の結果、男性は HIV 抗体陽性であった。

この採血担当者に対する今後の対応として適切なのはどれか。2つ選べ。

- a 妊娠していれば中絶を勧める。
- b 心のケアの専門家に紹介する。
- c 公務災害の申請は感染の成立後に行う。
- d 抗 HIV 薬の投与をエイズ患者と同じプロトコルで行う。
- e 感染非成立が確認できるまで定期的に抗体検査を行う。

次の文を読み、53～55の問いに答えよ。

64歳の男性。発熱と排尿困難とを主訴に来院した。

現病歴 : 2年前から夜間頻尿と尿線狭小とを自覚していたが、生活に支障がないため放置していた。5日前から風邪をひいていた。2日前から頻尿、排尿痛および排尿困難を認めた。昨晚から悪寒がある。

既往歴 : 特記すべきことはない。

現症 : 意識は清明。身長160 cm、体重62 kg。体温38.9℃。脈拍104/分、整。血圧148/88 mmHg。心音と呼吸音とに異常を認めない。腹部は平坦、軟で、肝・脾を触知しない。下肢に浮腫を認めない。腹部超音波写真(別冊No. 4)を別に示す。

別冊

No. 4

53 症状でみられるのはどれか。

- a 無尿
- b 残尿感
- c 背部痛
- d 陰嚢痛
- e 腹圧性尿失禁

54 診察でみられるのはどれか。

- a 反跳痛
- b 筋性防御
- c 前立腺圧痛
- d 精巣上体圧痛
- e 肋骨脊柱角叩打痛

55 検査値として考えにくいのはどれか。

- a 白血球数 3,000
- b 尿素窒素 20 mg/dl
- c クレアチニン 1.2 mg/dl
- d CRP 12.7 mg/dl
- e 尿中白血球 多数/1視野

次の文を読み、56～58の問いに答えよ。

75歳の女性。歩行障害と発語の減少とを主訴に来院した。

現病歴 : 本日家の前の道でつまずいて転倒した。道端でうずくまっているところを隣人に発見され、孫に伴われて受診した。孫は「脈が遅くなる心臓の病気があった。2か月前に車と接触して転倒し、肩と頭部を打撲した。2週間前から目立って言葉が少なくなり、時々つまずくようになった」と話した。

既往歴 : 詳細不明。

家族歴 : 特記すべきことはない。

現症 : 意識レベルはJCS I-2。自発性は低下し自発語が少ない。身長156 cm、体重62 kg。体温36.2℃。呼吸数16/分。脈拍60/分、整。血圧114/68 mmHg。皮膚は乾燥している。顔面と下腿とに浮腫を認めない。瞳孔は正円同大で対光反射は迅速に認められる。眼瞼結膜と眼球結膜とに異常を認めない。3/6度の収縮期雑音を心尖部に認める。呼吸音に異常を認めない。腹部は平坦、軟で、圧痛や抵抗を認めない。

検査所見 : 尿所見：蛋白(-)、糖(-)。血液所見：赤血球394万、Hb 12.3 g/dl、Ht 33%、白血球8,100、血小板35万。血液生化学所見：血糖86 mg/dl、総蛋白6.4 g/dl、アルブミン3.8 g/dl、尿素窒素13 mg/dl、クレアチニン1.2 mg/dl、総コレステロール176 mg/dl、AST34 IU/l、ALT 18 IU/l、LD(LDH)181 IU/l(基準176～353)、ALP 256 IU/l(基準115～359)、Na 136 mEq/l、K 4.8 mEq/l、Cl 100 mEq/l。CRP 1.4 mg/dl。心電図(別冊No. 5A)と胸部エックス線写真(別冊No. 5B)とを別に示す。

別冊 No. 5 A、B

56 症状と関連がある部位はどれか。

- a 脳
- b 心臓
- c 腎臓
- d 筋肉
- e 末梢神経

57 検査器具(別冊No. 5C ①~⑤)を別に示す。

この患者の診察に必要なのはどれか。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④
- e ⑤

別冊 No. 5 C ①~⑤

58 診断に有用なのはどれか。

- a 頭位変換眼振検査(Frenzel眼鏡テスト)
- b 心エコー検査
- c 頭部単純CT
- d 頭部MRI
- e ポジトロンエミッション断層撮影(PET)

次の文を読み、59～61の問いに答えよ。

10歳の男児。高身長と心音異常とを主訴に来院した。

現病歴 : 生来健康で、日常生活も普通に送っていた。学校の健康診断で高身長と心音異常とを指摘された。

既往歴 : 在胎39週2日、正常分娩で出生。出生体重2,960g、Apgarスコア9点(1分)。4か月で首がすわり、7か月でお座り、10か月で這い這いをした。

1歳4か月で意味のある単語を話し、1歳11か月で二語文を話した。2歳1か月で独りで歩いた。入院歴はない。薬物・食物アレルギーはない。

家族歴 : 父親は、身長190cm、体重69kg。やせ形で手足や指が長い。20歳代に自然気胸の既往がある。母親は身長163cm、体重54kg。1歳から3歳の間3回の熱性けいれんの既往がある。

現症 : 意識は清明。身長158cm、体重38kg。体温36.2℃。脈拍76/分、整。血圧126/78mmHg。顔貌に特徴はない。中等度の漏斗胸を認める。呼吸音に異常を認めない。腹部は平坦、軟で、肝・脾を触知しない。脊柱側彎を認める。四肢・指が長い。浮腫を認めない。

59 精神・運動発達で正常より遅れていると判定されるのはどれか。

- a 首のすわり
- b お座り
- c 発語(単語)
- d 二語文
- e 独り歩き

60 心音の聴診で見られるのはどれか。

- a I音の亢進
- b 収縮中期クリック
- c Opening snap
- d IV音
- e 連続性雑音

61 治療方針の決定に有用なのはどれか。2つ選べ。

- a 染色体検査
- b 頭部MRI
- c 眼科検査
- d 心エコー検査
- e 手根骨エックス線撮影

62 呼吸機能検査の結果を示す。

肺活量 2.85 l、機能的残気量 1.80 l、吸気予備量 2.13 l、呼気予備量 0.35 l
全肺気量を求めよ。

解答： . l

①	②	③
a 0	a 0	a 0
b 1	b 1	b 1
c 2	c 2	c 2
d 3	d 3	d 3
e 4	e 4	e 4
f 5	f 5	f 5
g 6	g 6	g 6
h 7	h 7	h 7
i 8	i 8	i 8
j 9	j 9	j 9